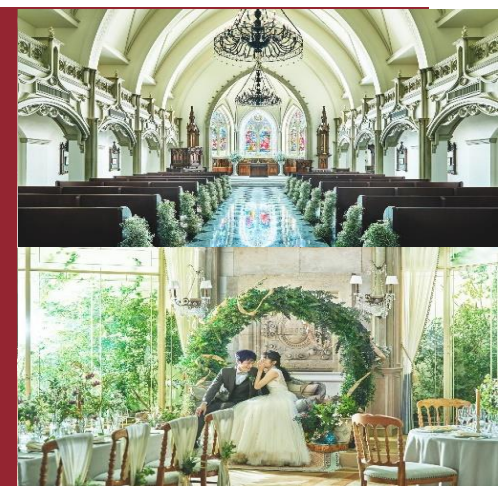




株式会社一蔵 株主通信
[2023年3月期 第2四半期]



企業価値の向上と

サステイナブルな社会への貢献を実現してまいります

2022年12月

株式会社一蔵
代表取締役社長

河端 義彦

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、心より御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間(2022年4月1日から2022年9月30日まで)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス変異株による第7波の流行はあったものの、個人消費は持ち直し、経済活動の正常化の動きが見られました。一方で、急激な円安の進行や原油・原材料価格の高騰などを背景とした物価上昇など、国内景気の下振れリスクが存在しており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、お客様、従業員の安心・安全を第一に、引続き新型コロナウイルス感染予防対策を徹底し、店舗・教室、式場の運営に臨んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高8,657,018千円（前年同四半期比6.7%増）、営業損失327,458千円、経常損失279,028千円、親会社株主に帰属する四半期純損失299,101千円となりました。

新型コロナウイルス感染症拡大の脅威は依然として続いており、先行き不透明な経営環境ではありますが、和装事業におきましては、プライベートブランド（SPA）の更なる強化、きもの着方教室「いち溜」の強化、加盟店の開拓強化などにより、ウエディング事業におきましては、「ユニティウエディング」、近隣神社との提携、沖縄リゾートウエディング事業・中国ウエディング事業の推進により、成長を実現してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご指導とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

◆ <きもの着方教室 いち溜>

2022年8月より新イメージモデルに、俳優の黒谷友香さんを起用！

全国に約50教室を展開する「きもの着方教室 いち溜」にて、2022年8月1日より、新イメージモデルに、俳優の黒谷友香さんを起用いたしました。

常にご自身の「今」を大切に表現されてきた黒谷友香さん。きものもまた年齢に合わせて、着る方の「今」を魅力的に彩ることができるファッションです。

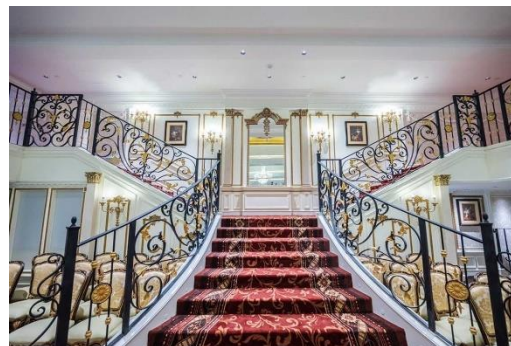
きものが持つ「今の私」を楽しむポテンシャルを、多くの方に知っていただくために、いち溜の顔としてご活躍いただきます。



◆ 2022年9月 中国（上海市閔行区）に2施設目の式場「嘉美麗徳高端婚礼会館 虹橋店」 （Camelot-Hills Shanghai Hongqiao）をオープンいたしました

中国文化の大切な部分は残しつつ、西洋の婚礼スタイルを取り入れた半歩先をゆくトレンド、そして日本ならではのおもてなしと感動を提供し、今後もアジアマーケットにおけるウエディング事業の拡大を目指します。

上海市内の2施設目では、お客様のさらなるご期待にお応えすべく、内装の本物志向、教会のリアリティーを追求しています。現在の上海の主流であるショー的な婚礼とは一線を画し、真の婚礼を提供できる施設として、雰囲気異なる2つの披露宴会場で、より記憶に残る婚礼サービス、おもてなしを提供してまいります。



式場名	嘉美麗徳高端婚礼会館 虹橋店 （Camelot-Hills Shanghai Hongqiao）
所在地	上海市閔行区漕宝路1625号 6号楼
施設	1チャペル（最大収容人数：80名） 2バンケット（最大収容人数：240名×2） 地上3階（延べ床面積：約880坪）

和装事業

和装事業におきましては、3年ぶりに緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などの各種制限もなく、催事等も計画通りに開催することができ、受注は堅調に推移いたしました。費用面では、受注獲得に向けた催事関連費用、教室生徒獲得に向けた募集費用などを積極的に投下いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は6,658,144千円（前年同四半期比6.5%増）、セグメント利益は100,003千円（前年同四半期はセグメント損失79,990千円）となりました。

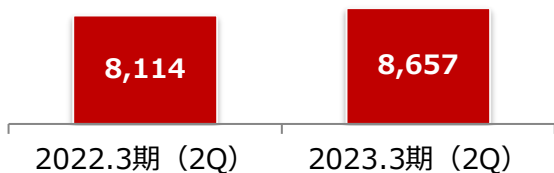
なお、当第2四半期連結会計期間末の受注残高は、5,460,060千円（前年同四半期末比0.6%増）となっております。

ウエディング事業

ウエディング事業におきましては、国内では3年ぶりの緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などの各種制限のない状況の中、来館客数も回復し、結婚式の受注、施行ともに好調に推移いたしました。一方、中国上海の子会社では、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、2022年3月28日から約2ヵ月間にわたり上海市政府によるロックダウンが行われた影響で、2022年4月から6月にかけては結婚式の受注、施行が行えない状況となりました。この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,998,874千円（前年同四半期比7.4%増）、セグメント損失は84,337千円（前年同四半期はセグメント損失95,334千円）となりました。

なお、当第2四半期連結会計期間末の受注残組数は、1,379組（前年同四半期末比3.1%増）となっております。

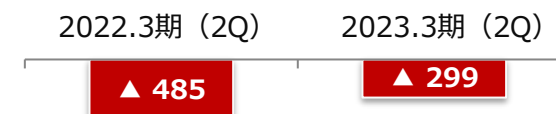
➤ 売上高 (百万円)



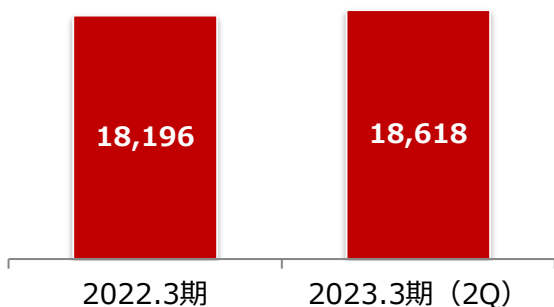
➤ 経常利益 (百万円)



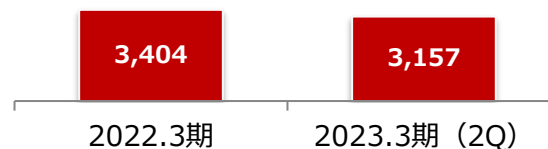
➤ 親会社株主に帰属する
四半期純利益 (百万円)



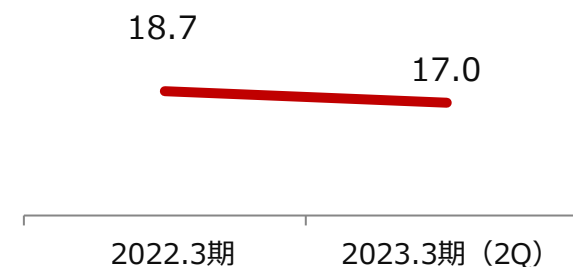
➤ 総資産 (百万円)



➤ 純資産 (百万円)



➤ 自己資本比率 (%)



2022年9月30日現在

社 名 株式会社一蔵

証 券 コ ー ド 6186

上 場 市 場 東京証券取引所 スタンダード市場

東 京 本 社 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2丁目5番 京王神田須田町ビル7階

埼 玉 本 社 〒331-0815 埼玉県さいたま市北区大成町4丁目699番地1

代 表 者 代表取締役社長 河端義彦

設 立 1991年2月5日

資 本 金 50,000千円（資本準備金：1,008,916千円）

従 業 員 数 831名（一蔵グループの正社員、契約社員数）

事 業 内 容

- 和装事業
呉服等の販売、振袖等の販売・レンタル、成人式の前撮り写真撮影、成人式当日の着付け及びメイクサービス、きもの着方教室の運営等
- ウェディング事業
結婚式場の運営等

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎事業年度終了後3ヶ月以内
剰余金の配当の基準日	毎年9月30日、毎年3月31日
1単元の株式数	100株
単元未満株式の買取り	
取扱場所	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
公告掲載方法	電子公告により行う。ただし電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行う。 公告掲載URL https://www.ichikura.jp/